NPO法人海老名ガイド協会

創立 20 周年 「歴史講演会」

鎌倉時代の女性たち
― 北条政子と本覚尼（源実朝の妻）―

今年は、北条政子 800 年忌・本覚尼没後 750 年。政子は、源頼朝の妻であり、息子の頼家・実朝亡き後は尼将軍として采配を振るう。本覚尼は、京都の生まれながら、鎌倉に下向し、実朝の妻となった女性。２人の女性の生涯と将軍の妻が果たした役割について考えたい。

講師　山本 みなみ
（鎌倉国宝館学芸員）

＜プロフィール＞
山本みなみ/1989 年、岡山県生まれ。中世の政治史・女性史、とくに鎌倉幕府や北条氏を専門とする。京都大学大学院にて博士（人間・環境学）の学位を取得。現在は鎌倉市教育委員会、鎌倉国宝館学芸員・青山学院大学非常勤講師。
著書に『北条義時』（小学館、2022 年）、『北条政子』（NHK 出版、2023 年）。

2024 年 4 月 18 日（木）　入場無料

開場 13:15　開会 13:30　（終了 16:00 頃）

（講演会の前に記念式典を行います）

海老名市文化会館 小ホール

主 催　NPO 法人海老名ガイド協会　　問合せ先　TEL 046-233-5677